

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

特定非営利活動法人 市民セクターよこはま

②施設・事業所情報

名称：金沢ふたば保育園	種別：認可保育所
代表者氏名：加藤 百合乃	定員（利用人数）： 90名（100名）
所在地：〒236-0051 横浜市金沢区富岡東2-1-14	
TEL：045-771-4102	
ホームページ： http://www.kanazawafutaba.ed.jp	

【施設・事業所の概要】

開設年月日	2003年4月1日		
経営法人・設置主体（法人名等）	社会福祉法人 黎明会		
職員数	常勤職員： 21名	非常勤職員：	12名
専門職員	保育士 29名	管理栄養士	2名
	調理師 3名	保育アドバイザー	1名
施設・設備 の概要	(居室数)	(設備等)	
	保育室7室、調理室1室、事務室1室、相談室1室、ホール1室、職員休憩室	全館冷暖房、1階部分床暖房、プール、屋外遊戯場（園庭）	

③理念・基本方針

保育理念

子ども一人ひとりを大切にし、保護者から信頼され、地域に愛される保育園を目指します

保育方針

21世紀を担う子どもたちが明るく心豊かに育つ保育を行います

保育目標

- (1) 明るく元気にのびのびと
- (2) 自然に親しみ、感性豊かに
- (3) 心豊かに育つよう、ひとりひとりに添った保育

④施設・事業所の特徴的な取組

「金沢ふたば保育園」は、学校法人新栄学園認定こども園金沢白百合幼稚園の40年余りの経験と実績を生かし設立されました。保育園と幼稚園の枠を超えた保育の実現を目指し、「保育」と「教育」がバランスよく活動、行事に反映されています。また、保育園ならではの縦割り保育活動を週一日行い、上の子が下の子の面倒をみて、下の子が上の子についていく、いわば園が大きな家族のような活動を行っています。園庭は天然芝で、0歳より年間通して裸足で活動し、運動会も園庭にて裸足で競技、演技をします。眼前には広大な敷地を有する「富岡総合公園」があり豊かな自然を満喫できる散歩コースになっています。季節や体温調節ができるよう半袖といった薄着の習慣を身に付けています。また、自園の給食提供を生かし、旬の食材、行事食、栽培した食材、富岡総合公園で収穫した「梅」や園庭の「やまもも」「レモン」をクッキングし、行事や保育の中で食しています。食具は発達に合わせ5種類のスプーンとお箸練習をして導入しています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2022年5月11日(契約日)～2022年12月21日(評価結果確定日)
受審回数(前回の受審時期)	3回(2016年度)

【事業所の概要】

金沢ふたば保育園は、横浜新都市交通シーサイドライン南部市場駅から歩いて2分の所にあります。法人や福祉関連施設、第一機動隊などが並ぶ地区にあり周囲に民家はほとんどありませんが、近くには緑豊かな富岡総合公園や南部市場があり、子どもたちの散歩コースとなっています。金沢ふたば保育園は、2003年(平成15年)4月に、社会福祉法人黎明会によって開設されました。同じ金沢区内に姉妹園として学校法人が運営する認定こども園があります。園舎は鉄筋コンクリート造2階建てで、1階ホールが吹き抜けとなっていて、2階には広いベランダがあり、夏には子どもたちがプール遊びを楽しんでいます。園庭は全面芝生で、実がなる木がたくさん植えられ、子どもたちが裸足で遊ぶことができます。定員は90名(産休明け～5歳児)、開園時間は、平日(月～金)は7:00～20:00、土曜日は7:00～18:30です。

⑥総評

◆特長や今後期待される点

【特長】

1. 子どもたちがのびのびと生活し、自分らしさを発揮できるように支援しています

園は、子どもが様々な体験を通して、自分らしさを発揮し、生きる力を養えるように支援しています。保育室は子どもの動線を考慮して環境構成されていて、子どもが生活の流れを理解し、自分から取り組めるように工夫されています。子どもたちは保育士の見守りのもと、少しずつ、基本的な生活習慣を身につけ、自分の思いを言葉で表現することができるように育っています。保育活動は一斉活動が中心となっていますが、動と静の活動をバランスよく取り入れ、子どもが様々な体験ができるようにしています。保育士は行事の内容を子どもと一緒に考えたり、子どもの声を聞いておもちゃを出したりなど、子どもの意見や要望を保育に取り入れるように努めています。異年齢での活動の機会も多くあり、保育士同士で密にスケジュール調整をして散歩先で異年齢交流することで行事をより楽しめるようにするなど工夫しています。3・4・5歳児は、縦割りグループを作り週1回活動する「ミックスベジタブル」の取り組みもしています。一緒に活動する中で、お互いの違いを認め、助け合う気持ちが育っていて、観察時にも、年齢ごとにどのようにハンディをつければ皆で一緒にゲームを楽しめるかを子ども同士で決めている姿を見ることができました。外部講師による英語や体操、造形遊びも行っています。また、食育にも力を入れていて、園で育てた野菜を調理して食べたり、蒸しパンやクッキー作りなどのクッキングをしたりしています。このような取り組みを通して、子どもたちは自分らしさを素直に言葉や行動で表現し、のびのびと園生活を楽んでいます。

2. 地域性を生かした保育を実践しています

広々とした園庭は天然芝となっていて、子どもたちは裸足で駆け回ったり、季節の草花や虫と親しんだりすることができます。それに加えて、近くには富岡総合公園があり、子どもたちの散歩コースとなっています。公園には、広いグラウンドや斜面、アスレチック、林や小川などがあり、子どもたちはダイナミックに身体を動かして遊んで体幹を鍛え、季節の自然に触れて好奇心や想像力を広げています。散歩に訪れる地域住民だけでなく、公園管理事務所の人たちとの交流もあり、梅林で収穫した梅でジュースを作ったり、避難訓練に協力を仰ぐなどしています。園の周囲には住宅はありませんが、近くの南部市場に買い物に出かけて市場の人々と交流したり、機動隊の訓練を見学に行き働く車を見るなど、園の立地を生かした交流をすることで、子どもたちが様々な経験を積み、社会性を育めるようにしています。

【今後に期待される点】

1. 職員間で話し合っ方向性を共有し、中長期計画を策定していくことが期待されます

園長は、園を取り巻く経営上の課題や今後の方向性などについて職員に説明していますが、中長期計画として文書化することはしていません。また、職員会議等で子どもの状況や行事などについて話し合いをしているものの、それぞれの保育観のすり合わせをし、方向性を共有するまでには至っていません。今後は、職員会議等で、理念に基づいた保育の実践について職員と話し合いを重ねて目指す方向性を共有し、それを基に中長期計画を作成していくことが期待されます。

2. 目指す保育の実践に向けて、職員間のコミュニケーションをさらに深めていくことが期待されます

職員は、クラス会議等で子どもの姿や保育の内容について振り返りをするとともに、年度末には個々の職員が自己評価表を用いて自己評価をし、それを集計して園の自己評価を作成しています。しかし、それらの結果を基に子どもへの対応や保育のあり方について話し合ったり、園の思いを伝えて職員と意見交換したりする取り組みは十分とは言えず、課題となっています。具体的な事例をあげてグループワークをするなど、会議や研修のあり方を工夫し、職員間のコミュニケーションを深め、目指す保育の実践に向けて取り組まれることが期待されます。また、マニュアルや書式についても見直しがされていないものがありますので、保育士が常に自己の保育を振り返り、意識して取り組めるような仕組みづくりをしていくことが期待されます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

未だかつてないコロナ禍において第三者評価を受審にあたり、保護者の皆様にはお忙しい中、7割を超えるアンケートの提出と併せ、大変貴重なご意見をいただき、あらためて、日頃より保育、運営に関心をもって、ご理解、ご協力をいただいていることに感謝申し上げます。

本園は、保育理念である「子ども一人ひとりを大切にし、保護者からも信頼され、地域に愛される保育園」を目指し、子どもの最善の利益を第一に考えた保育、支援を実践してまいりました。

今回の第三者評価受審結果により、姉妹園幼稚園の実績を生かし保育園と幼稚園の枠を超えたカリキュラム、行事の充実、自園給食における食育推進、天然芝の園庭活動、眼前に広がる自然豊かな富岡総合公園、隣接の福祉施設や商業施設、機動隊等、環境を生かした保育に高く評価をいただき、更に良い保育を目指すうえでの大きな糧となりました。

また、職員間で話し合い、現状を見直す機会を得たこと、第三者評価調査員の方より、ご指導いただきました内容については今後の課題として真摯に受け止め、園運営、保育に生かし、職員一同、質の良い、選ばれる保育園を目指し努めていきたいと思ひます。

今後も保護者の皆様をはじめ地域との連携を大事に、全職員が共通認識のもと、園運営、保育計画を協議し、質の向上につなげていきたいと思ひます。

最後になりましたが、保護者の方をはじめ、この度の第三者評価に携わっていただいた皆様に深く感謝申し上げます。

社会福祉法人 黎明会
金沢ふたば保育園
園長 加藤 百合乃

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり